

福島第一原子力発電所の廃止措置等の進捗状況

(2023年10月5日時点)

ALPS処理水の第1回目放出完了について

2023年8月24日から「測定・確認用設備のタンクB群」のALPS処理水の海洋放出を開始しました。海水中のトリチウムについて東京電力が毎日実施する迅速な分析の結果等から、計画どおりに放出が基準を満たして安全に行われていることを確認しながら、**9月11日に第1回の海洋放出は完了**しました。

■第1回放出実績 2023年8月24日～9月11日

●ALPS処理水 総放出量 : **7,788m³**

●海水で希釈後のトリチウム濃度: **約160～200^{※1}ベクレル/ℓ**

※1:「海水配管ヘッダ下流」における分析値

基準となるトリチウム濃度

当社の放出基準: **1,500ベクレル/ℓ**

WHO^{※2}飲料水基準: **10,000ベクレル/ℓ**

国の規制基準: **60,000ベクレル/ℓ**

※2:世界保健機関

放出期間中、**適切にトリチウムの希釈が行われていることの確認**を目的として、**毎日**、海水配管から試料採取を行い、**トリチウム濃度を測定**しました。その結果、**分析値が1,500ベクレル/ℓを下回っていることを確認**しました。

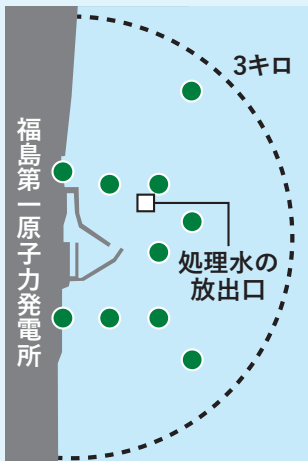
●放出したトリチウム総量 : **約1.1兆ベクレル**

基準となるトリチウム総量

年間放出管理基準値: **22兆ベクレル**

■海域モニタリング結果 2023年8月24日～10月5日

●東京電力HD



発電所から3km以内の10地点で実施している海水サンプリングのトリチウム分析値は

当社の自主的な指標として設定している

放出停止判断レベル(700ベクレル/ℓ)

および**調査レベル**(350ベクレル/ℓ)を

下回り、問題がないことを確認しました。

各モニタリング地点ごとの結果については右記のQRコードよりご確認いただけます。



各機関によるトリチウム迅速測定

●環境省 福島県沖11測点

●福島県 福島県沖9測点

●水産庁 ヒラメなどの水産物

全て「**検出限界値未満**」の結果。

各機関が公開した海域モニタリングのデータを一元的に閲覧できる『包括的海域モニタリング閲覧システム』は右記QRコードよりご確認いただけます。



人や環境への影響がないことを確認しました。

第1回の放出後、「ALPS処理水の**希釈・放出設備全体の外観確認等**」の様々な点検を実施し、**異常が無いことを確認**しています。

右の写真は、放出後の上流水槽内部の状況です。内面の防水塗装に亀裂はなく水槽として防水機能が維持できていることを確認しました。



(第2回の放出については、裏面をご覧ください。)

第2回 ALPS処理水の海洋放出について

第2回の放出として、本年10月5日より「測定・確認用設備のタンクC群」のALPS処理水「総量:約7,800m³」の放出を開始しました。放出期間は約17日間の予定です。

放出前の「タンクC群」の測定・分析結果では、「トリチウム以外の放射性物質の濃度」は放出に際しての「国の規制基準:告示濃度比総和1未満^{※1}」を下回っていることを確認しています。また、「海水で希釈したALPS処理水」は、「当社の放出基準:トリチウム濃度 1500ベクレル/ℓ」を下回るように希釈して放出します。

トリチウム以外の放射性物質の濃度

告示濃度比総和^{※1} 2023年9月21日

規制基準

分析結果

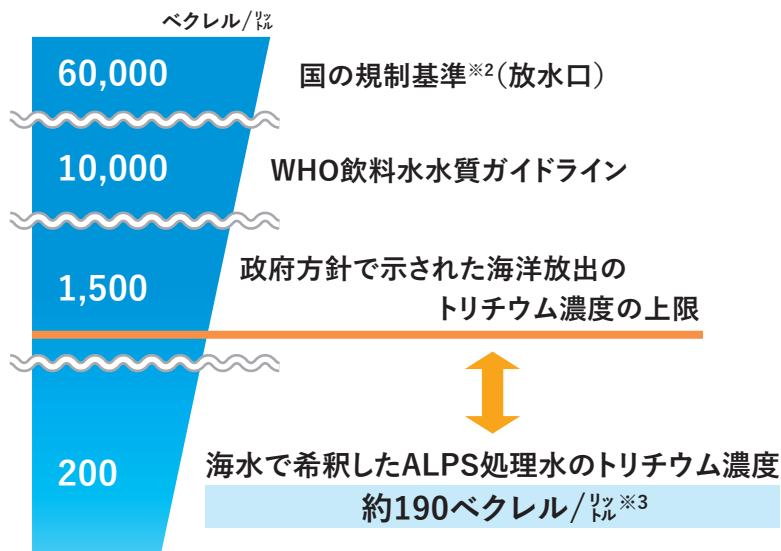
1

0.25

放出基準を下回っている。

「当社委託外部機関(株式会社化研)」および「国が行う第三者(日本原子力研究開発機構)」の分析においても、同様の結果が得られました。

海水で希釈したALPS処理水のトリチウム濃度



※1:国は法令(東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関して必要な事項を定める告示)で、放射性物質を環境へ放出する場合の核種毎の放射能濃度の上限(告示濃度限度)を定めています。複数の放射性物質を放出する場合は、核種毎に告示濃度限度が異なることから、それぞれの告示濃度限度に対する比率を計算し、その合計値を「告示濃度比総和」と呼んでいます。

※2:原子力施設の放水口から出る水を、毎日、その濃度で約2ℓ飲み続けた場合、一年間で1ミリシーベルトの被ばくとなる濃度から定められた基準

※3:「トリチウム濃度:14万ベクレル/ℓ」のALPS処理水を海水で約740倍に希釈することを想定したトリチウム濃度

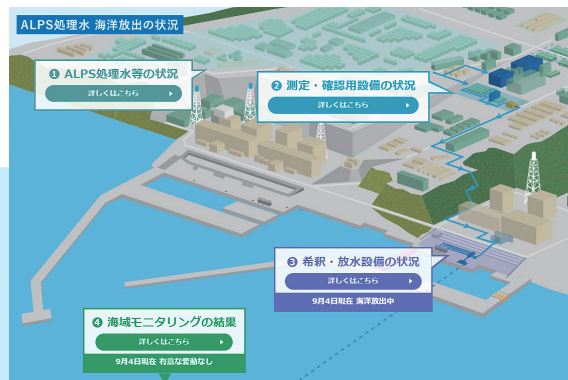
海洋放出に関するデータ公開について

「処理水ポータルサイト」ではALPS処理水の海洋放出における各設備での状況について、ひとつにとりまとめたページで「ALPS処理水 海洋放出の状況」を公開しています。

処理水
ポータル
サイト



<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/>



編集発行
責任者

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

廃炉コミュニケーションセンター コミュニケーション企画グループマネージャー

〒979-1301 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22

本紙に関するお問い合わせ

TEL(0240)30-5531(平日午前9時~午後4時)

こちらでもご覧いただけます。
【1ForAllJapan】<https://1f-all.jp/>
目次より「いちえふのいま」を選択

